

1. Mac OS X バージョン 10.6 のプリンター登録

1-1. Mac OS X バージョン 10.6 での PPD のインストール

★Pagemaster RIP 6500 用の PPD をインストールします。PPD の生成方法は 2.(P9~)を参照してください。

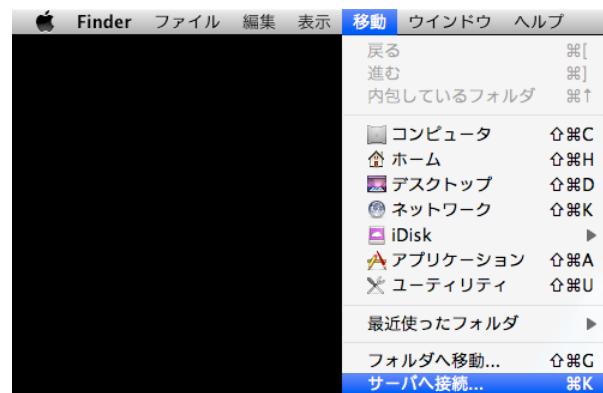
- 画面上部の [移動] を選択し、

[サーバへ接続] をクリックします。

* 10.6.4 と 10.6.6、10.6.7 で接続確認済み。

10.6.5 はプリンター設定上の

不具合がある為、接続しないでください。



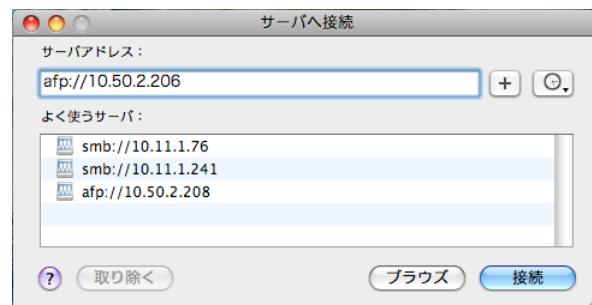
- [サーバへ接続] ダイアログボックスが表示されます。

サーバアドレス : PMRIP の IP を入力

または、

よく使うサーバ : リストから選択

を行い、[接続] ボタンをクリックします。



※接続できない場合は、

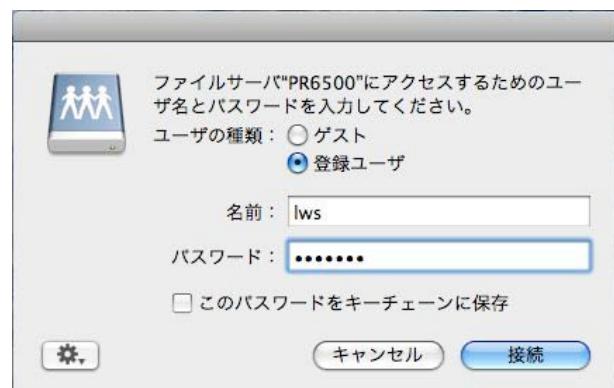
「Macintosh OS X(10.6)のネットワーク設定」マニュアル参照

- 右図が表示されます。

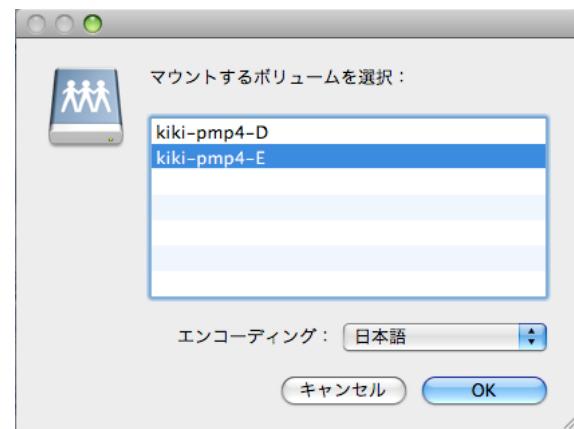
名前 : lws

パスワード : &lws!lws

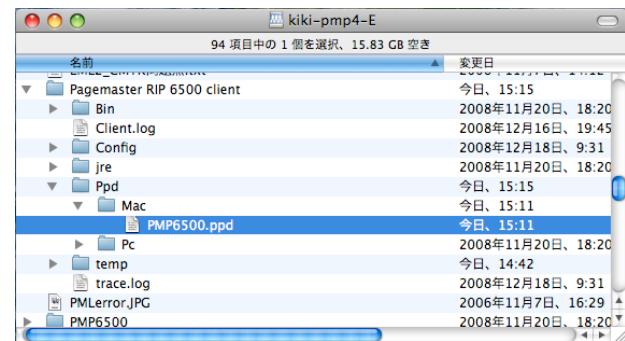
を入力し、[接続] ボタンをクリックします。



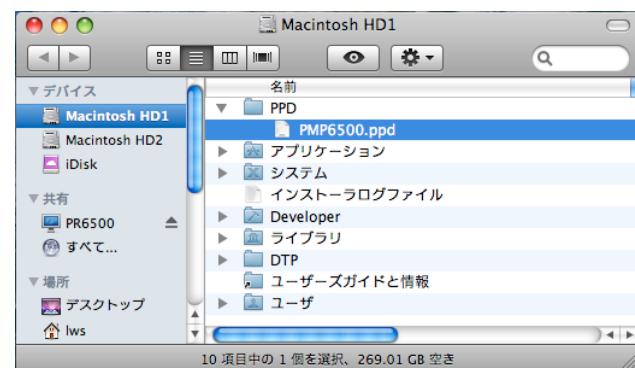
- PPDを作成したドライブ（通常はE ドライブ）を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



- 表示されたダイアログボックスの Pagemaster RIP 6500 client¥Ppd¥Mac から、[PMP6500.ppd] をコピーします。



- コピーした [PMP6500.ppd] をMacにペーストします。
ペーストするフォルダは
[プリンタ記述ファイル] 以外にしてください。
図では [PPD] フォルダ。



プリンター登録方法(PMP6500 シリーズ用)

1. Mac OS X バージョン 10.6

KONICA MINOLTA

★MacにPPDをインストールした後、プリンターの登録を行います。

★ OSX 10.5.8までは Apple Talkでプリンター接続しましたが

OSX 10.6.X以降のMac OSには Apple Talkが実装されていません

OSX 10.6.X以降のプリンター接続には Windows プリンター接続を使用します (P3~P6)

但し、RipとMac間のネットワークのセグメントが異なる場合、Windows プリンター接続では

プリンターが作成できない場合がございます、その場合 IP接続でプリンターを作成します。 (P7~)

1-2. Windows プリンター接続の手順

- アップルメニューから [システム環境設定] を選択します



- [システム環境設定] ダイアログボックスが表示されます。

[プリントとファクス] をクリックします。



- [プリントとファクス] ダイアログボックスが表示されます。

[+] ボタンをクリックします。



● 右図の画面が表示されます

Windows ボタンを押して

Pagemaster RIP 6500 が存在する

ワークグループを選び（図では”workgroup”）

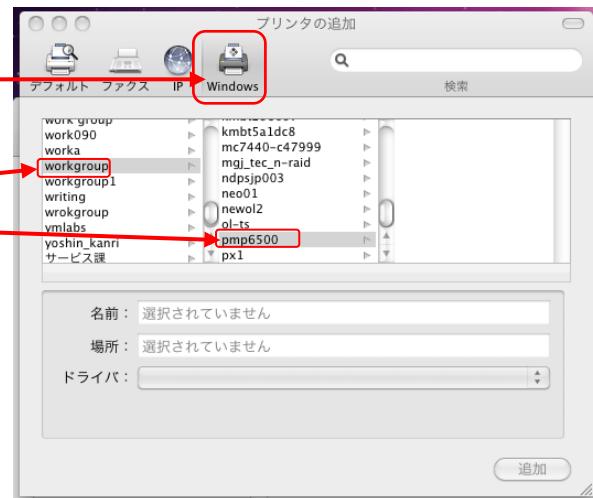
Pagemaster RIP 6500 のコンピュータ名を選び

（図では”pmp6500”）ます。

*OS10.5.8 にも Windows 接続が存在しますが

接続保障できませんので使用しないで

下さい。



● ログイン認証画面が表示されます

ユーザー名 : lws

パスワード : &lws!lws

を入力、

このパスワードをキーチェーンに保存の

チェックを入れ

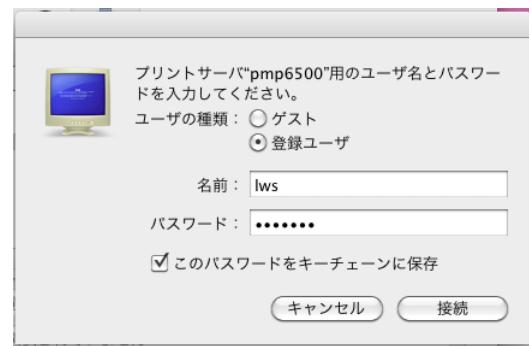
[OK] ボタンをクリックして

ログインして下さい。

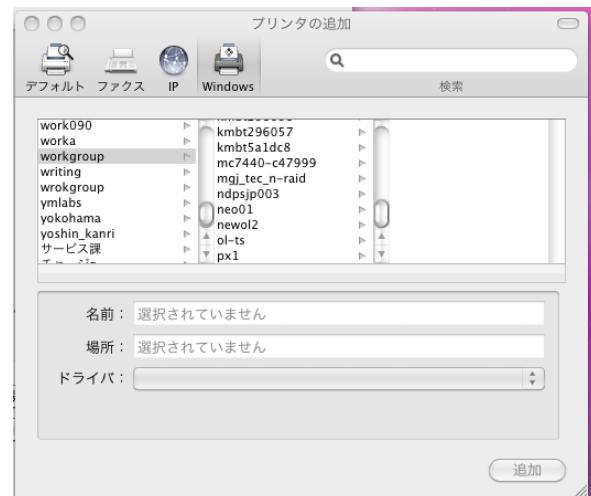
*他の手段で RIP にログイン済みの場合、ログイン画面が出ない場合もあります

*ユーザー名とパスワードは、Pagemaster RIP 6500 の標準設定です。

お客様の都合で変更されている場合は変更されたユーザー名とパスワードを使用して下さい。



● 右図のように期待したワークグループ名が表示されても、期待したコンピュータ名が表示されない場合は”IP”接続でプリンター接続します。 (P.7~)

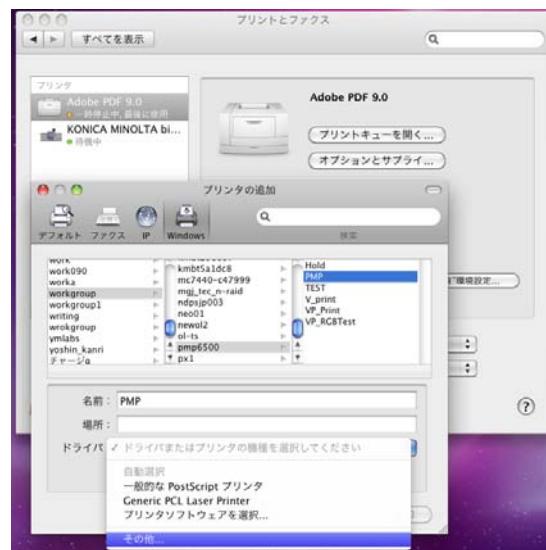


プリンター登録方法(PMP6500 シリーズ用)

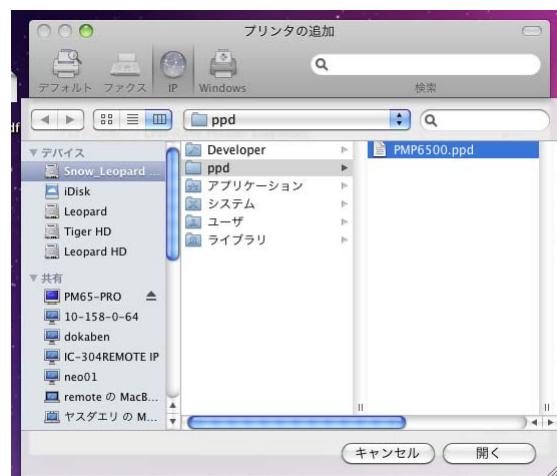
1. Mac OS X バージョン 10.6



- プリンタを選択し(右図では”PMP”)、
【使用するドライバ】のドロップダウンリスト
から【その他】をクリックします。
*ここに表示されるプリンタ名は
入力受付リストで作成した開放名称では無く、
仮想プリンターの Windows 共有名です。



- Pagemaster RIP 6500 用 PPD である、
【PMP6500.ppd】を選択し、【開く】ボタンを
クリックします。



- 【ドライバ：】に
[KONICA MINOLTA Pagemaster Pro 6500]
が入っていることを確認し、
【追加】ボタンをクリックします。



- 各ドロップダウンリストから PMP6500 に接続されているオプションを選択し、[続ける] ボタンをクリックします。

インストール可能なオプション

Feeder Option : Not Installed

LU-202

PF-601/PF-602

Finisher : Not Installed

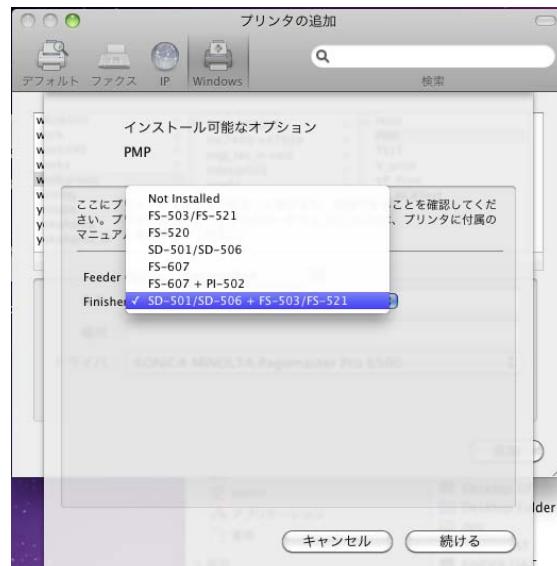
FS-503/FS-521

FS-520

SD-501/SD-506

FS-607

SD-501/SD-506 + FS-503/FS-521



オプションが接続されていない場合は、そのまま

- [続ける] ボタンをクリックします。

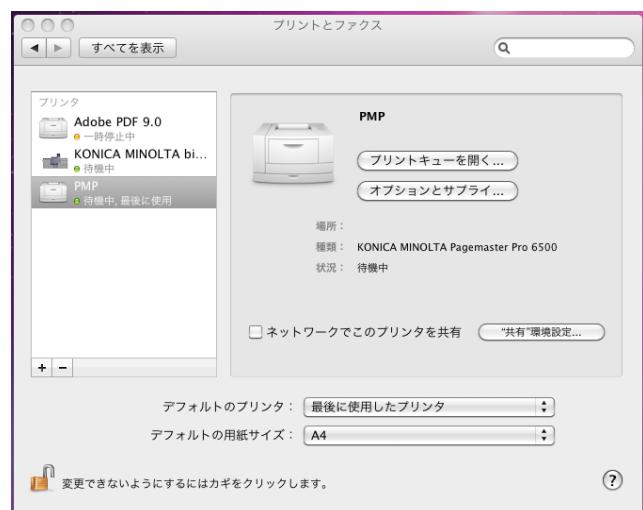
- [プリントとファクス] ダイアログボックスに戻ってきます。

リストにプリンターが追加されていることを

確認してください。

追加されていない場合はもう一度はじめから

プリンター登録を行ってください。



1-3. IP プリンター接続の手順

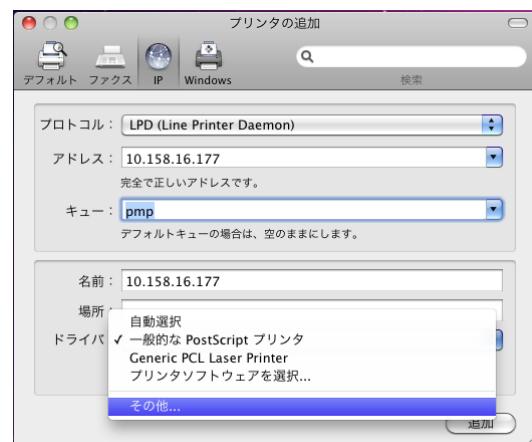
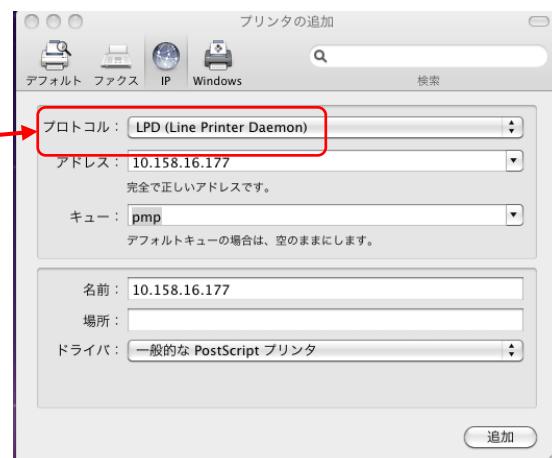
● IP プリンター接続

P 3と同じ手順でプリンター追加メニューに入ります。

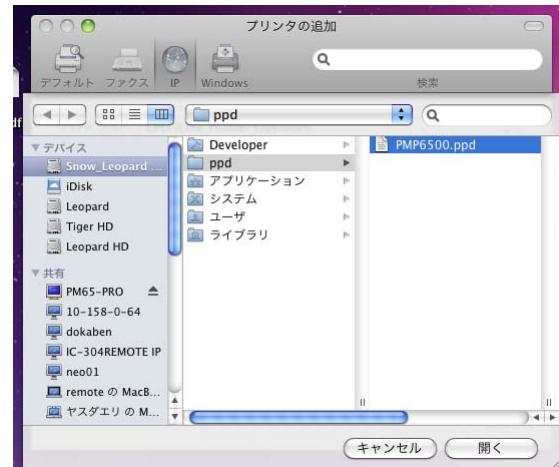
IP ボタンを押して、プロトコルに LPD(Line Printer Deamon)を選択します
アドレスは Pagemaster RIP 6500 のネットワークアドレスです。キューには入力受付リストで作成した開放名称を入れます。
*キュー名を入れずにプリンターを作成すると印刷できません。

*RIP と OSX10.6 のネットワークセグメントが異なる場合 Windows プリンター接続が大抵の場合出来ない為、IP/LPD 接続でプリンターを作成します。

● [使用するドライバ]のドロップダウンリストから [その他] をクリックします。



●Pagemaster RIP 6500 用 PPD である、[PMP6500.ppd] を選択し、[開く] ボタンをクリックします。



● [ドライバ:] に

[KONICA MINOLTA Pagemaster Pro 6500]

が入っていることを確認し、

[追加] ボタンをクリックします。

*このままプリンターを作成すると

プリンターの名前がアドレスと同じになります。

わかりにくいので、わかりやすい名前に

変更します（右図では”PMP”に変更しました）



● 各ドロップダウンリストから PMP6500 に

接続されているオプションを選択し、

[続ける] ボタンをクリックします。

インストール可能なオプション

Feeder Option : Not Installed

LU-202

PF-601/PF-602

Finisher : Not Installed

FS-503/FS-521、FS-520、

SD-501/SD-506、FS-607、

SD-501/SD-506 + FS-503/FS-521

オプションが接続されていない場合は、そのまま [続ける] ボタンをクリックします。

● [プリントとファクス] ダイアログボックスに

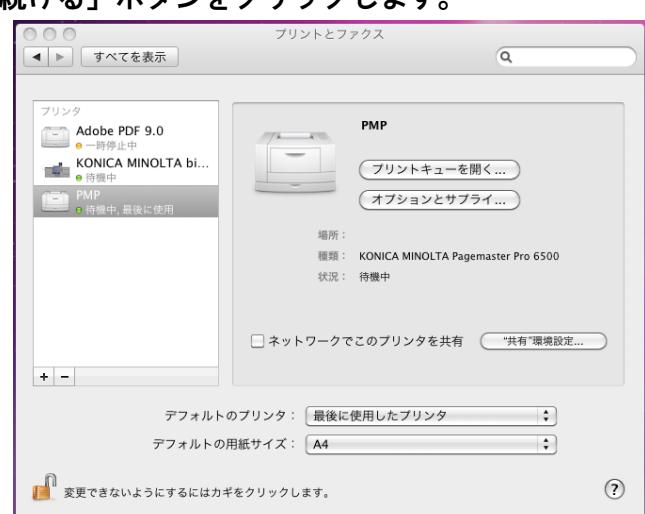
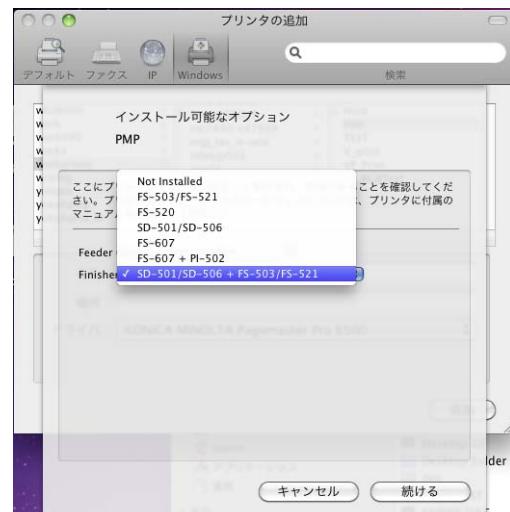
戻ってきます。

プリンタリストにプリンターが追加されている

ことを確認してください。

追加されていない場合はもう一度はじめから

プリンター登録を行ってください。



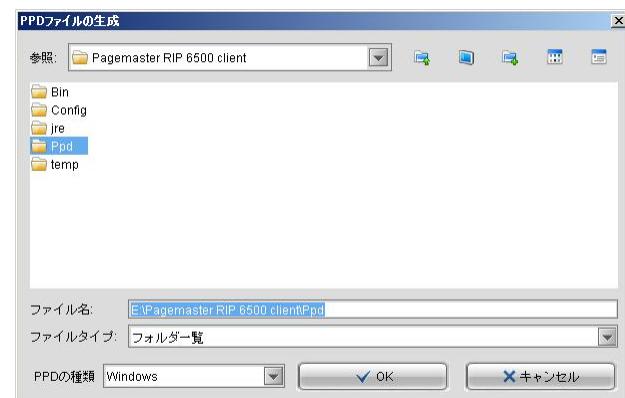
2. Pagemaster RIP 6500 Client の設定

2-1.Pagemaster RIP 6500 に PPD を準備

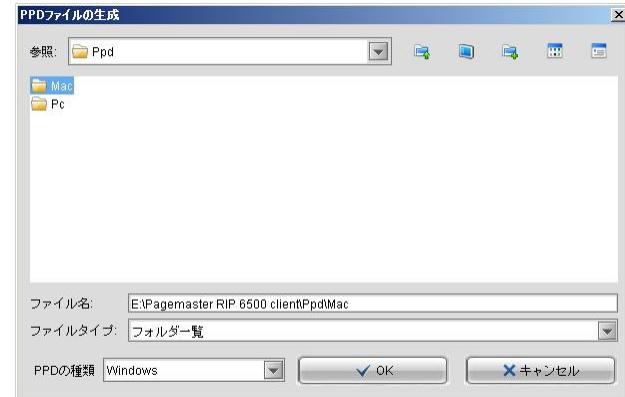
- コンソール画面の【その他】を選択し、
[PPD 生成] アイコンをクリックします。



- [PPD ファイルの生成] ダイアログボックス
が表示されます。
「Ppd」フォルダをダブルクリックします。



- Mac 用 PPD を作成の場合は「Mac」フォルダを
Windows 用 PPD を作成の場合は「Pc」フォルダ
をダブルクリックします。



※Windows 2000, XP, Vista, 7 でのプリンター

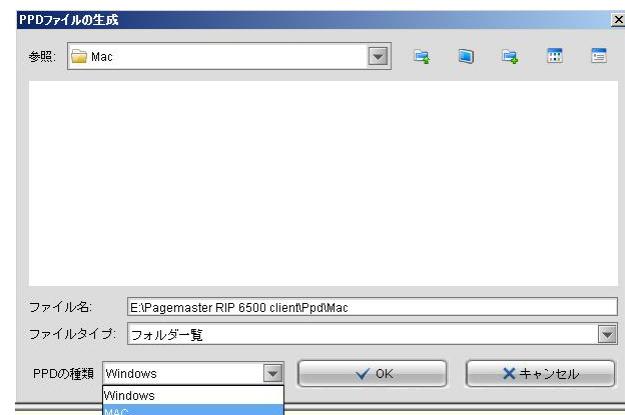
接続では、ここで PPD 生成作業は不要です。

※Windows 用 PPD が必要なケース

1. Pagemaker 等アプリケーションが PPD を
直接管理する場合

2. Windows NT 4.0 のプリンター接続時
但し、Windows NT 4.0 は弊社サポート外です。

- [PPD の種類:] の設定は、
Pc フォルダに保存する場合は「Windows」
Mac フォルダに保存する場合は「Mac」
に設定します。
[OK] ボタンのクリックで PPD ファイルが
生成されます。



※ [ファイルタイプ:] の設定は
「フォルダ一覧」のみです。

※上記画面には表示されませんが実際には
上記フォルダ下に
“PMP6500.ppd” が生成されます。

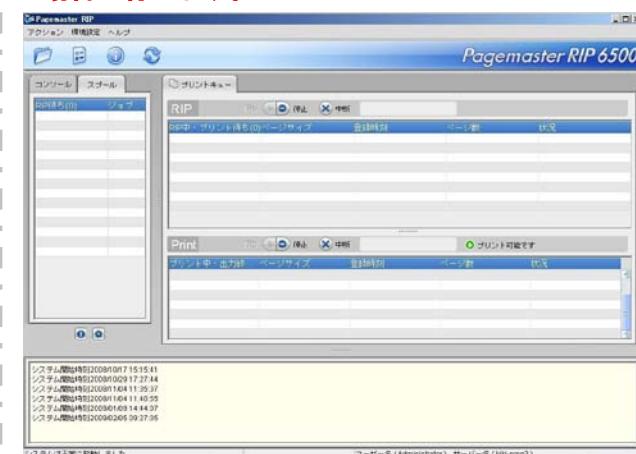
※PC 用と Mac 用の PPD ファイル名は同一
ですが、内容は OS タイプで異なります。

2-2. プリンターが表示されなかった場合の対処方法

・各OSのプリンター登録でプリンターが表示されなかった場合に行います。

● Pagemaster RIP 6500 Client の画面左上の

[コンソール] タブをクリックします。



● [入力管理] を選択し、[入力受付リスト]

から印刷に用いる入力受付の状態を確認します。

[使用] にチェックが入っていますか？

- ・入っていない場合はチェックを入れます。

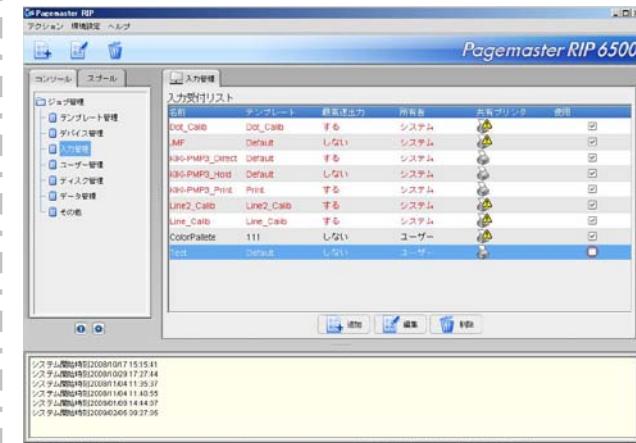
→プリンター登録に戻る

※ただし [表示プリンター] が アイコンの場合は、チェックを入れず、[編集] ボタンをクリックします。

- ・入っていた場合は入力受付を選択し、

[使用] のチェックを外し、

[編集] ボタンをクリックします。



※ [表示プリンター] が アイコンの場合はホットフォルダとしてのみ使用できます。

● [入力の編集] ダイアログボックスが

表示されます。

[プリンタとして共有する] にチェックが

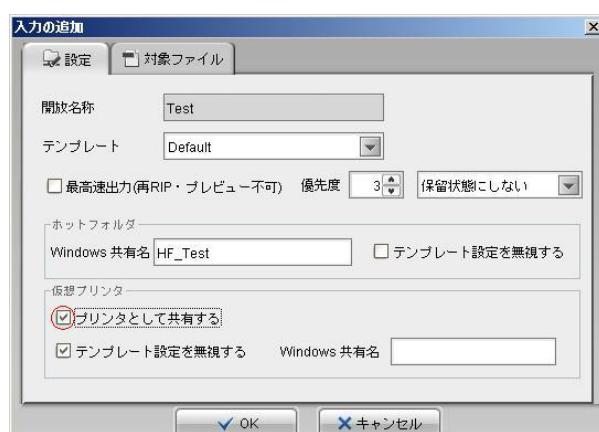
入っていますか？

- ・入っていない場合はチェックを入れます。

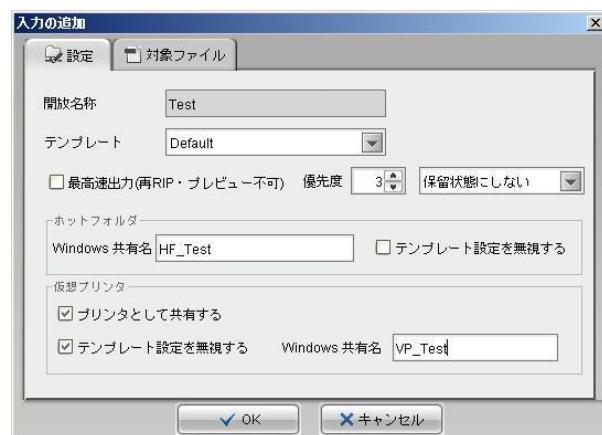
[Windows 共有名] が入力できるようになります。

- ・入っていた場合は [入力管理] 確認前の

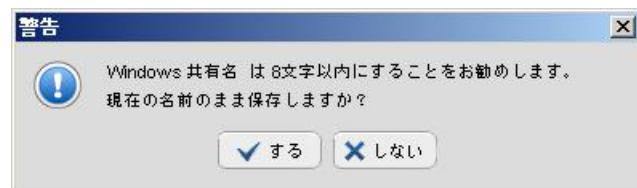
状態に戻し、「Pagemaster RIP 6500(Windows 2003 server)のネットワーク設定」マニュアル参照



- Windows 共有名を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



- ホットフォルダまたは仮想プリンターの Windows 共有名が 8 文字を超える場合、警告メッセージが表示されます。
特に問題なければ、[する] ボタンをクリックします。



※ホットフォルダ、仮想プリンター共に
8 文字を超える場合は 2 回クリックします。

- [入力管理] に戻り、[使用] にチェックを入れます。
→ プリンター登録に戻る

